PRESS RELEASE

報道機関配布資料



令和7年11月12日

件 名 「第24回吉野秀雄顕彰短歌大会」の受賞者が決定しました!

受賞者への表彰式と記念講演を行います。

催し物名 「第24回吉野秀雄顕彰短歌大会」

開催趣旨 吉野秀雄の偉業を顕彰するとともに、それらを通し短歌文化の普及・

発展や地域文化の振興に寄与することを目的として開催し、応募され

た歌の中から優秀作品を表彰するもの

日 時 令和7年11月16日(日)午後2時から

会 場 高崎市総合福祉センターたまごホール

内 容 「第24回吉野秀雄顕彰短歌大会」入賞者(99名)の表彰と講演会

【表彰式】 午後2時から 【記念講演】 午後3時から

演 題 「片方だけのラブレター」 ―若き吉野秀雄とはつ子―

講師 跡見学園女子大学文学部人文学科教授 鈴木 芳明

主 催 吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会(会長 富岡 賢治)

後 援 高崎市、高崎市教育委員会

応募点数 一般の部 2 | |首

学生の部 8,383首

(小·中学校: 4, 32 | 首、高校·大学: 4, 062首)

合 計 8,594首

参考資料 表彰式実施要領

特別賞受賞者及び作品一覧(一般の部・学生の部)

第24回吉野秀雄顕彰短歌大会表彰式 実施要領

1 日 時 令和7年11月16日(日) 表彰式開式 午後2時00分より

2 会場 高崎市総合福祉センター たまごホール

3 主 催 吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会

4 概要

第24回 短歌大会

① 応募総数 8,594首(8,251首)

内訳:一般の部 211首(187首)

学生の部 8,383首(8,064首)(小中4,321首 高大4,062首)

② 賞 吉野秀雄賞(2)、高崎市長賞(2)、高崎市議会議長賞(3)、高崎市教育長賞(3) 高崎市文化協会長賞(2)、群馬県歌人クラブ会長賞(2)、ラジオ高崎社長賞(2) 優秀賞(12)、審査員奨励賞(20)、佳作(51)

③ 入選者 一般…22名·学生…77名 合計99名

5 スケジュール

〔午後2:00〕 開式のことば 【副会長 中曽根史一】

会長あいさつ 【会長 富岡 賢治 市長】 祝 辞 【議長 根岸 赴夫 議長】

来賓紹介

[午後2:20] 表彰

賞 名 (人数)	授与予定者
吉野秀雄賞(2)	会 長 富岡 賢治
高崎市長賞(2)	市 長 富岡 賢治 様
高崎市議会議長賞(3)	議 長 根岸 赴夫 様
高崎市教育長賞(3)	教育長 小林 良江 様
高崎市文化協会長賞(2)	会 長 塚越 応鐘 様
群馬県歌人クラブ会長賞(2)	会 長 細野 美男 様
ラジオ高崎社長賞(2)	実行委員会副会長 阿部 栄蔵
優 秀 賞(12)	
奨 励 賞(20)	——実行委員会
佳 作(51)	

〔午後2:45〕 閉式のことば 【副会長 阿部 栄蔵】

〔午後2:50〕 表彰式終了

記 念 講 演(午後3時より)

演題 「片方だけのラブレター」 ―若き吉野秀雄とはつ子―

講師 跡見学園女子大学文学部人文学科教授 鈴木 芳明

第24回吉野秀雄顕彰短歌大会入賞者

賞	住所・学校	名前(以	ふりがな)	作品
吉野秀雄賞	みどり市大間々町	志田 貴志生	(しだ きしお)	引き揚げに命をかけて児をまもり生き来し母の息絶えむとす
吉野秀雄賞	高崎市立中居小学校6年	鈴木 雅人	(すずき まさと)	みずうみに映る夏空きらきらと水切る石の波紋ひろがる
高崎市長賞	安中市板鼻町	新井 八重子	(あらい やえこ)	吾が亡きあと慮(おも)ひてぢっと見守りぬボタン付けする夫が手許を
高崎市長賞	群馬県立高崎商業高等学校1年	鷹野 由羅	(たかの ゆら)	図書室で借りたままの本の中折られたページ誰かの秘密
高崎市議会議長賞	高崎市足門町	岸 恵美子	(きし えみこ)	両手(もろて)あげとび箱めがけて来る少女地をけり舞へば翼の見ゆる
高崎市議会議長賞	高崎市立中室田小学校6年	齋藤 未央	(さいとう みお)	夏休み毎日続く浅づけのきゅうりの味はあきることなし
高崎市議会議長賞	高崎市立第一中学校3年	花田 梨紗	(はなだ りさ)	紫陽花の青紫に魅せられて傘さし歩く寺の山道
高崎市教育長賞	前橋市下細井町	中澤 ひろみ	(なかざわ ひろみ)	手の平でどうぞと示しどんぐりを配りてゐたり声知らぬ子は
高崎市教育長賞	高崎市立岩鼻小学校2年	飯野 真奈	(いいの まな)	楽譜には母のしるしの赤えんぴつまちがえた場所今はひけるよ
高崎市教育長賞	高崎市立吉井中央中学校1年	西澤 優羽	(にしざわ ゆう)	まんまるのまぶしに作る繭ふわり蛾になり去る日神秘の生糸
高崎市文化協会長賞	埼玉県朝霞市	金澤 隆男	(かなざわ たかお)	手術終へ遠き意識に聴こえ来る妻の呼ぶ声子等の呼ぶ声
高崎市文化協会長賞	高崎市立倉賀野中学校2年	山口 蒔人	(やまぐち まきと)	見慣れない姉の振袖こそばゆく三歩離れて寒風あたる
県歌人クラブ会長賞	高崎市福島町	萩原 瑞葵	(はぎわら みずき)	雷雨打つラボに居残り数百の毛虫へ一匹一匹餌 (え) をやる
県歌人クラブ会長賞	高崎市立六郷小学校4年	北岡 奈歩	(きたおか なほ)	つばめの子大きな口で母を待つ幼きころの自分と重ね
ラジオ高崎社長賞	藤岡市藤岡	堀口 りつ子	(ほりぐち りつこ)	車椅子の父にもありしちから瘤おかっぱ頭の吾がぶら下がり
ラジオ高崎社長賞	高崎市立国府小学校6年	髙島 彩叶	(たかしま いと)	夏祭り夢中でたたく和太この音色(ねいろ)がひびくふるさとの音

優秀賞 1	北群馬郡榛東村広馬場	川本 福江	(かわもと ふくえ)	ザクザクとさつきを刈ればザクザクと亡父(ちち)の足音近づいてくる
々 2	高崎市正観寺町	森本 滋美	(もりもと しげみ)	甘藷(いも)掘りの済みて木陰で一服の夫(つま)に昭和の父の面影
々 3	前橋市江木町	細井 美登里	(ほそい みどり)	刻印をつけられしごとくちびるをふとうばはれしかの日のゆふべ
々 4	高崎市下滝町	井田 建	(いだ けん)	ふりむけば茜に染まる病棟の窓に母をり手を振りてをり
々 5	前橋市下小出町	松下 昭代	(まつした あきよ)	安らぎは家居と言ひし亡夫(つま)待つか残照あびて家路をいそぐ
優秀賞 1	高崎市立北小学校6年	今井 思織	(いまい しおり)	ハードルを飛びこえ聞こえた風の音はじめて登る表彰台
々 2	高崎市立京ヶ島小学校6年	吉本 陽咲	(よしもと ひさき)	手みやげのふくろ破けて電車内見知らぬ人がくれたやさしさ
々 3	高崎市立並榎中学校2年	増井 美月	(ますい みつき)	友達と本持て集まる昼休み教室のすみは小さな図書館
	高崎市立佐野中学校2年	池田 莉花	(いけだ りか)	日傘差しまだかまだかとはやる胸目の前広がる大屋根リング
々 5	高崎市立佐野中学校2年	上岡 小鈴	(かみおか こすず)	憧れを遂に手にした誕生日万年筆のひとこと日記
々 6	高崎市立第一中学校2年	田中 萌那	(たなか もな)	ライバルの演奏聞いて息をのむ結果を祈る舞台袖にて
々 7	高崎健康福祉大学高崎高等学校1年	中曽根 楓夏	(なかそね ふうか)	新たな年見知らぬ道を進んでく不安いっぱい電車通学
<u>奨励賞 1</u>	高崎市中泉町	廣田 ゆり子	(ひろた ゆりこ)	正装の家族写真の真ん中に日の丸を持つ十九歳の父
奨励賞 2	高崎市倉渕町川浦	塚越 郁子	(つかごし いくこ)	三才に征きし亡父からのハガキー枚泣かずに遊べと八十年経る
奨励賞 3	高崎市下小鳥町	落合 翠	(おちあい みどり)	干し梅の香りふわりと家めぐる廊下に満つる夏のやさしさ
奨励賞 4	安中市中宿	大久保 麗子	(おおくぼ れいこ)	「藍色の蟇(ひき)」の詩碑立つ溜池のめぐりにどくだみ丈高く咲く
奨励賞 5	高崎市中居町	阿久澤 明美	(あくざわ あけみ)	記憶無き母知る術(すべ)は二十九の最後の笑顔写りし二枚
奨励賞 1	高崎市立中居小学校2年	篠原 大翔	(しのはら ひろと)	はじめてのミュージカルはすごかったいつもとちがう姉のひょうじょう
々 2	高崎市立入野小学校3年	田端 柑菜	(たばた かんな)	つらいけど負けたくないからひっしになる竹刀もわれた夏の大会
々 3	高崎市立乗附小学校4年	佐藤 会理名	(さとう えりな)	雨の予感土と緑のこい香りむねのおくまでしっとりそまる
<i>₹</i> 4	高崎市立長野小学校4年	菊地 彩可	(きくち あやか)	ねむれない時計を見てはあせりつつ母の手にぎりゆめの中へ
々 5	高崎市立滝川小学校5年	天田 采良	(あまだ さら)	兄たちにおんぶしてもらった坂道を今は一人で登れるんだよ
々 6	八王子市立東浅川小学校5年	山口 陽咲	(やまぐち ひなた)	ひまわりの咲く道を行く学校はきっと明るい楽しいクラス
々 7	高崎市立京ヶ島小学校5年	大内 恒平	(おおうち こうへい)	つらいけどほんのすこしほこらしい日本一の伊勢崎の夏
々 8	高崎市立吉井小学校6年	大澤 獅道	(おおさわ しどう)	初登板マウンドに立ちふるえる手投げきる勇気仲間のために
々 9	高崎市立中川小学校6年	大島 光陽	(おおしま ひかる)	帰り道顔をしかめる炎天下何食わぬ顔の高崎だるま
々 10	高崎市立箕郷中学校1年	山田 陽莉	(やまだ ひまり)	真っ白な五線譜の上に書く夢はまだ誰も知らない未来のメロディー
	高崎市立片岡中学校2年	堀越 桃奈	(ほりこし ももな)	海の雲ソフトクリームの形して私のスマホに残る夏
	高崎市立第一中学校3年	竹林 果穂	(たけばやし かほ)	白い球追いし日々へと別れ告げネットの向こう受験の夏待つ
	高崎商科大学附属高等学校1年	神戸 絢音	(かんべ あやね)	沖縄の島や海より目を引いた濃すぎる青の広すぎる空
	群馬県立高崎商業高等学校1年	野崎 啓志	(のざき けいし)	青春の夢を育み羽ばたけり秀雄の歌は高崎の星
々 15	群馬県立榛名高等学校2年	岸部 彩香	(きしべ あやか)	宿題を終わらすためにペンを持つ視線の先はスマホの画面
佳作 1	高崎市下横町	山内 清香	(やまうち せいか)	いつも手を気づかいてゐし書道家の妣(はは)思ひをりひとり筆もつ
	高崎市宿横手町	富所せつ子	(とどころ せつこ)	ろうそくの数が一本増ゆるたび丸みが削げて少年の顔
	高崎市八千代町	城田 幸子	(しろた さちこ)	「母さんはかかとを踏んで履くから」とスイと入る靴息子(こ)のプレゼント
々 4	邑楽郡大泉町坂田	森工作	(もり ちよ)	物置に並んだ農薬噴霧器に注意と書かる亡夫の文字あり
々 5	北群馬郡榛東村広馬場	高橋 恵	(たかはし めぐみ)	亡き吾子と過ごした時は宝物たった五年の歳月なれど

佳作 1	高崎市立西小学校1年	田中 咲来	(たなか さら)	がくどうでがっこうごっこたのしいなおりがみしゅくだいおべんとたべた
々 2		桑原 温仁	(くわはら はるひと)	カぞくでねつりにかにとりうみあそびさかなにげてくなつもにげてく
々 3		神保結絆	(じんぼ ゆいき)	ともだちと休みじかんはかけまわりサッカー虫とりたのしいじかん
		杉木喜永	(すぎき きすけ)	母の病気ぜったい治してあげたいなお手伝いするよ笑ってすごそうね
々 5		城 直希	(しろ なおき)	なつのよる車でむかうはるなまもひっしにさがすミヤマクワガタ
タ 6		遠藤まい	(えんどう まい)	夏休み外国人と鹿の数どちらが多い?大仏にきく
<i>α</i> 7	高崎市立堤ケ岡小学校3年	西口昂汰	(にしぐち こうた)	海水よく波うちぎわでねころぶとさざなみの音が顔にもかかる
₽ 8		清水架仁	(しみず かひと)	昨日まであわただしくも笑顔あり今日から休みの夏の教室
々 9		門倉 心桜	(かどくら こころ)	ともだちとねっ転がって見たはなび落ちて来そうでさわいだよる
々 10	高崎市立馬庭小学校3年	小野沢 安珠	(おのざわ あず)	夏休み友だちと遊ぶ水でっぽうあつさもわすれるえ顔がはじけた
々 11	高崎市立箕輪小学校4年	鈴木 花凛	(すずき かりん)	おぼんだねおじいちゃんのはかまいり見守ってねと思い伝える
タ 12	高崎市立上郊小学校4年	田村 心叶	(たなら かの)	夏休み一昨年(おととし)のこと思い出す父が見つけたとうめいな貝
々 13	高崎市立東小学校4年	河野 紗也	(かわの さや)	思いきりかべをキックで水しぶきめざすはパパの大きな手まで
々 14	高崎市立久留馬小学校4年	野中彩里	(のなか あいり)	雲かぶりまてどくらせど見えぬふじこうべをたれてあやまるひまわり
々 15	高崎市立新町第一小学校4年	川田 悠太	(かわだ ゆうた)	夏休みドイツへ行くぞホームステイ今年はぼくが主役になるぞ
々 16	高崎市立浜尻小学校5年	岡本碧大	(おかもと そうた)	沖縄の海で泳いでマンタ会うその大きさにびびるぼくたち
々 17	高崎市立八幡小学校5年	大崎望愛	(おおさき のあ)	発表会しずかにひびく最後の音伝えられたよわたしの気持ち
々 18	高崎市立東部小学校5年	田中佑征	(たなか ゆうせい)	水そうの土中を見つめ冬みんのカエルといっしょにぼく春を待つ
々 19	高崎市立鼻高小学校5年	井上 凱斗	(いのうえ かいと)	夏休み風邪をこじらせねたきりで夏の思い出布団のぬくもり
マ 20	高崎市立大類小学校5年	松本 実緒	(まつもと みお)	キレイだなずっとさいてて夏の夜光で彩る打ち上げ」花火
々 21	高崎市立新町第二小学校5年	酒井 優月	(さかい ゆづき)	盆むかえご先祖様にごあいさつお花をそなえ灯りをともす
	高崎市立倉渕小学校5年	櫻井 凰惺	(さくらい おうせい)	虫取りや流しそうめんすいかわり家族で楽しい夏の思い出
	高崎市立南陽台小学校6年	宮森 友莉子	(みやもり ゆりこ)	秋が来てすずしくなったと思うとき楽しい夏の思い出うかぶ
	高崎市立岩平小学校6年	丸山美柚	(まるやま みゆ)	夏の昼食後に食べるフルーツはキンキン冷えたおいしいスイカ
<i>⊅</i> 25		瀬下虎白	(せじも こはく)	数気立つ全国大会石握り基盤向かえば暑さ忘れる
	前橋市立桂菅小学校6年	村田 晴紀	(むらた はるき)	教室で続けばいいのに永遠と友と笑い合ういつもの目々が
々 27	高崎市立倉賀野小学校6年	齊藤 弘汰	(さいとう こうた)	映画観に人ごみの中前歩く兄の背中が父みたいだな
	高崎市立南小学校6年	神戸あさみ	(かんべ あさみ)	こぐたびにしぶきが上がる川下り利根の流れに夏を忘れる
	高崎市立南八幡小学校6年	坂口 凜	(さかぐち りん)	展望台干潟のはてを指さしてじいじと一緒の思い出の夏
々 30	高崎市立北部小学校6年	佐藤 圭一	(さとう けいいち)	朝げいこひこうき雲にみちびかれトランペットの音(ね)は空高く
々 31	高崎市立桜山小学校6年	山﨑杏奈	(やまざき あんな)	友達と一緒に楽しむ夏祭り屋台がにぎわう花火の下で
々 32	高崎市立矢中小学校6年	黒石 莉々花	(くろいし りりか)	夏休み友達と行く夏祭り屋台花火で思い出づくり
々 33		神戸 誠志郎	(かんべ せいしろう)	あみかけて祖父のスイカを守りぬきけのにわたさんぼくがいただく
々 34	高崎市立長野郷中学校1年	堀内 心路	(ほりうち こころ)	盂蘭盆会祖父に伝えるありがとう今年は会えず寂しさ残る
々 35	新島学園中学校1年	田中 香歩	(たなか かほ)	退院し駐車場を見上げれば果てなき空に雲一つあり
々 36	高崎市立榛名中学校1年	青木 蒼空	(あおき そら)	友も増え学びも増えた中学校自分の未来に心が弾む
々 37	高崎市立高松中学校2年	島田 芽依	(しまだ めい)	道沿いのいちょうが黄金に染まってる待ち望んでいた秋の訪れ
々 38	高崎市立塚沢中学校2年	関谷 ゆい	(せきや ゆい)	部活動先輩たちがいなくなるぽつりとこぼす「寂しい」の声
々 39	高崎市立新町中学校2年	笠原 梨愛	(かさはら りな)	あこがれの輝きはなつ先輩の真剣な姿楽器に写る
々 40	高崎市立大類中学校3年	富樫 颯仁	(とがし はやと)	肩を貸し歩いた曾祖母見送ってゆっくり眺める碁石海岸
々 41	高崎市立高南中学校3年	松野 葵衣	(まつの あおい)	静寂のホールを見つめ息を吸う始まる序奏渦巻く想い
々 42	高崎市立豊岡中学校3年	松本 梓	(まつもと あずさ)	友達と話す話題が変わりゆく悩みながらも進路の話
々 43		山崎 舞	(やまざき まい)	忘れない友と通った田んぼ道思い出あふれる別れの季節
々 44	高崎市立矢中中学校3年	笹島 怜朗	(ささじま れお)	幼き日母と眺めし冬星座未来の夢は宇宙飛行士
々 45	高崎商科大学附属高等学校2年	源。凛花	(みなもと りんか)	先のない漠然とした不安感未来を探す十七の夏
々 46	高崎商科大学附属高等学校2年	廣木 妃羅李	(ひろき ひらりー)	和の心極めるために着物着て抹茶と菓子でいざおもてなし